

2023年度 大規模災害対策に関する現地調査

『東日本大震災復興状況調査（2011年3月11日発生から12年後の復興状況）』

実施要項

1. 開催趣旨

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）では、大規模自然災害の復旧復興状況や災害対策の実施状況や実施方針を学び、南海トラフ巨大地震津波対策や大規模・広域災害対策に資することを目的とした現地調査を毎年実施している。

そこで、2023年度は『東日本大震災復興状況調査（2011年3月11日発生から12年後の復興状況）』と題して、岩手県宮古市田老地区から宮城県気仙沼地区にかけての三陸沿岸地域の震災から12年経過した復興状況を調査する。

2. 開催概要

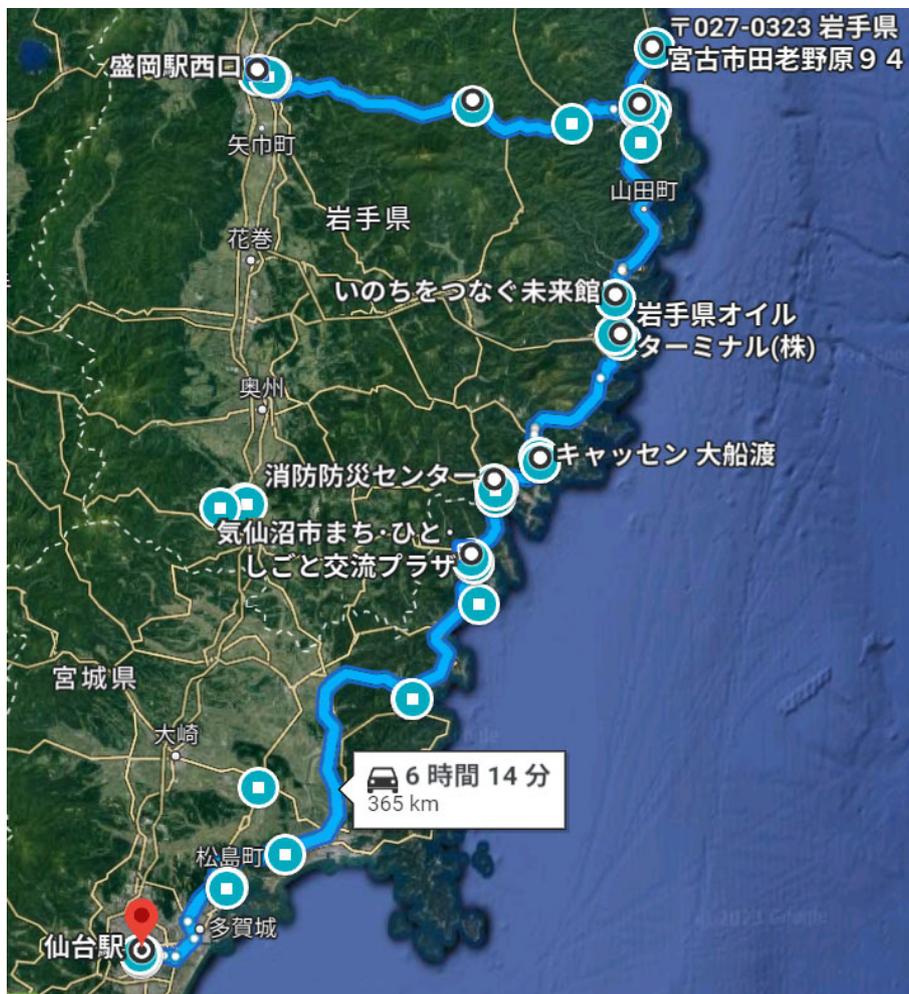
(1)主催：特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）

(2)実施日時：2023年12月8日（金）～11日（月）（3泊4日）

(3)調査実施場所：岩手県宮古市田老地区～宮城県気仙沼地区

(4)現地調査の内容

震災から12年が経過し、各地域において復興が進んでいるが、その状況は地域によってかなり異なる。そこで、復興の成功例や、課題を抱えている地域の現状など、12年経過した現在の被災地の有り様を様々な角度で学習し、南海トラフ巨大地震津波対策検討の一助とする。



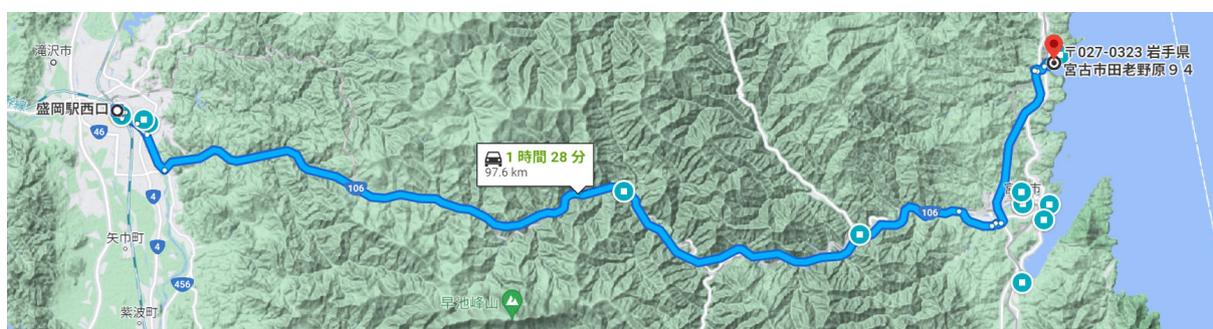
(5) 行程・スケジュール ※【 】:案内役

●12月8日 (金)

- ・ 13:10 盛岡駅集合
- ・ 13:15 盛岡駅出発
- ・ 16:00~18:20 宮古市田老地区 (田老漁港)、宮古市役所

【宮古市 危機管理監危機管理課】

- ① 田老地区津波防潮堤の視察
 - ・ 津波防潮堤、人工地盤の視察と解説
 - ・ 防災集団移転促進事業による三王団地造成過程の解説 (防潮堤天端から望む)
 - ② 宮古市役所に移動しての説明会
 - ・ 東日本大震災による田老地区の災害危険区域の土地利用
 - ・ 東日本大震災発生後の田老地区等宮古市の防災対策、計画の見直し項目
 - ・ 今後発生の可能性のある日本海溝・千島海溝等を震源とする巨大地震による津波対策として田老地区で懸念される事項、検討すべき避難計画の内容、等
- ・ 18:30 宮古市内 (泊)



●12月9日 (土)

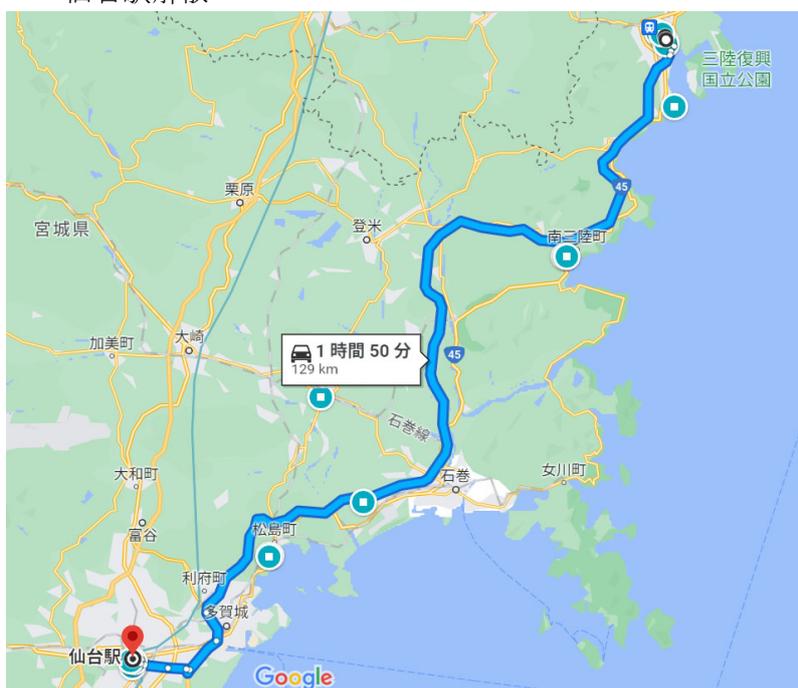
- ・ 8:15 ホテル出発
- ・ 8:35~10:00 鍬ヶ崎陸閘、閉伊川水門、津軽石川水門
【岩手県 沿岸広域振興局土木部 宮古土木センター】
 - ・ 鍬ヶ崎陸閘 (試験稼働予定)、閉伊川水門 (建設現場)、津軽石川水門 (試験稼働予定) の視察および解説
- ・ 11:00~12:10 いのちをつなぐ未来館 (釜石市)
【いのちをつなぐ未来館】
 - ・ 施設の概要説明 (40~45分程度)
 - ・ 最近の防災学習等の取り組み紹介 (特に次の大規模災害へどのような啓発活動、イベント等で注意喚起を行っているのか (15~20分程度))
- ・ 13:30~14:30 岩手県オイルターミナル (株) (釜石市)
【岩手県オイルターミナル (株)】
 - ・ 東日本大震災時の被害、復旧・復興過程
 - ・ 被災した際の連携・協力体制、代替手段等について
 - ・ 今後想定される日本海溝、千島海溝地震津波への対策
 - ・ 現地見学 (スロッシング対策など震災、津波災害への対策部分等について)
- ・ 15:30~17:30 キャッセン大船渡 (大船渡市)
【大船渡市都市整備部土地利用課、総務部防災管理室】
 - ・ 東日本大震災による大船渡市の災害危険区域の土地利用 (震災発生前と現在との比較)
 - ・ 東日本大震災発生後の大船渡市の防災対策、計画の見直し項目
 - ・ 防災集団移転促進事業における大船渡市 (中心地域および周辺地域) 造成過程の解説と課題・問題点
 - ・ 今後発生の可能性のある日本海溝・千島海溝等を震源とする巨大地震による津波

- 14:00 気仙沼駅
※12/10に帰阪、帰京される方を気仙沼駅で降ろします。
- 14:00～16:00 気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ
【気仙沼商工会議所】
 - ・ 内湾地区の防潮堤整備等に関する経緯
 - ・ 防潮堤を勉強する会における議論、まちづくり協議会、など
 - ・ 次の大規模災害（津波被害）に関して事前にどのようなまちづくり、環境を整えておく必要があるか、など
- 16:30頃 気仙沼市内（泊）



●12月11日（月）

- 9:00 ホテル出発
- 9:10～10:00 気仙沼シャークミュージアム
- 12:45～13:10 仙台駅解散



(6) 宿泊ホテル

1) 12月8日(金)

ホテル近江屋

〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏 1-1-18 (0193-62-3660)

2) 12月9日(土)

大船渡プラザホテル

〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町茶屋前 7-8 (0192-26-3131)

3) 12月10日(日)

気仙沼ホテルー景閣

〒988-0036 宮城県気仙沼市弁天町 1-4-7 (0226-22-0602)

(7) 事務局

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR) 事務局

〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20 (株)ニュージェック研究開発グループ気付

担当：事務局長 吉田和郎

(TEL) 06-6374-4420 (携帯電話に自動転送)

E-mail : cdr@newjec.co.jp

<http://www.e-tsunami.com/>

(8) 企画・現地調整協力

- ・ 福留邦洋 氏：岩手大学 地域防災研究センター 教授
- ・ 越村俊一 氏：東北大学 災害科学国際研究所／副所長・教授、災害レジリエンス共創センター／副センター長、CDR 副理事長

(9) その他協力機関(旅行会社)

(株)日本旅行 大阪法人営業統括部 コーポレート営業部

担当：堤野 剛 (TSUTSUMINO GO)

〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-4-1 山口玄ビル 6階

メール：go_tsutsumino@nta.co.jp

携帯電話：080-7478-0588 (会社 TEL：06-6204-1812)

以 上